

T 棧橋 3.8 万 DWT 型クリンカ運搬船航行に伴う航行安全対策 調査検討委員会 (第 2 回)

1 開催日 平成 30 年 4 月 27 日(金)

2 場 所 ホテルセンチュリー21 広島

3 目 的

T 棧橋における出船右舷着棧による 3.8 万 DWT 型クリンカ運搬船受入れに向けて、航行安全性を検討し、安全対策を策定することを目的とする。

4 議 題

- (1) 係留動揺シミュレーション実施結果について
- (2) ビジュアル操船シミュレーション実施結果について
- (3) 航行安全性の検討及び航行安全対策(案)について
- (4) 調査検討経過の概要及び結論 (案) について
- (5) その他

5 出席者 (敬称略、順不同)

委員長	水産大学校名誉教授	本 村 紘治郎
委 員	神戸大学名誉教授	鈴 木 三 郎
	海上保安大学校名誉教授	日 當 博 喜
	水産大学校准教授	酒 出 昌 寿
	内海水先区内海水先人会副会長	末 岡 民 行
	(一社)日本船長協会神戸支部技術顧問	松 岡 耕太郎
	周南地区海上安全対策協議会航行安全対策部会 部会長代理	柴 田 雅 英
	山口県漁業協同組合周南統括支店参与	守 田 平 人
	山口県内海地区小型船安全協会会長	高 橋 正 教
	仙島水道航行安全対策委員会委員長	小 野 哲 弥
関係行政機関	徳山海上保安部	
	山口県周南港湾管理事務所	
事務局	(公社)瀬戸内海海上安全協会	
事務局協力者	マリンセーフティーコンサルティング(株)	
	(株)M O L マリン	